

## 会長便り

会長：眞鍋 由紀子

うっつしい梅雨空ですが、我が家の庭先にアジサイの花が鮮やかに色付きました。

会員の皆様には、各々の持ち場で香川の母と児のために、日夜活動されていることに感謝申し上げます。

さて、香川県助産師会も総会が終わり、本格稼働している所ですが、5月の仙台総会時代表者会議で出された「開業助産師のための助産実践能力習熟度段階の目的」が保健指導型・分娩型に分けてレベル1(開業1から5年)レベル2(開業5年目以上)の到達目標が出されました。その項目を見ると倫理的感応力・マタニティケア能力・専門的自立能力・ウイメンズヘルスケア能力があります。保健指導型・分娩型共にウイメンズヘルスケア能力として整理されたものです。この中身を見てみるとこれからの助産師として要求される項目ではないかと考えます。



具体的には①思春期のケア②中高年のケア③リプロダクティブヘルスライツ④女性に対する暴力へのケア⑤子育て支援⑥メンタルヘルスに関するケア⑦出世前診断・遺伝相談におけるケアが挙げられています。今の時代に求められる助産師として、自分の中でもどの分野を極めていくことが出来るか、各自が自分を見つめこれからの目標を設定し歩いていくことが出来ればと考えます。

6月9日、千葉県で全国助産師交流会が開催されました。その中で「ウイメンズヘルスケアー女性とその家族を支える」のテーマでシンポジウムが開かれました。その席でぼっこ助産院の取り組みを報告させていただきました。日本のお産文化の宝の一つであり、世界に見ることが出来ない日本の助産院でのお産について、如何に安全性の確保に努めているかなどについて、多くの助産師達に知ってもらう機会となりました。今後一人でも多くの助産師が開業し、地域に密着したウイメンズヘルスケアが提供できる場が整うことを願っています。

## 7・8・9月の行事 研修会などのお知らせ

開催日	ポイント	研修会・行事	講師	場所
7/3(日) 9:30~16:00	安全2	新生児蘇生法Aコース※ 定員16名 (レベルⅢに活用できる研修)	インストラクター 竹内美由紀 下川智佳代 高田 恵子	いのちの応援舎
7/10(日) 11:00~17:00		香川県児童虐待防止医療ネットワーク事業研修会		四国こどもとおとなの医療センター
8/7(日)★ 9:30~12:30	一般1	助産師だからできる明日からの保健指導 講演1保健指導/講演2予防接種	淵元 純子 小児科医(交渉中)	いのちの応援舎
9/4(日) 9:30~12:30	一般1	乳幼児の発達・発育の見方	すくすくクリニック小西 院長 小西薫	いのちの応援舎

☆研修費は 会員 1500円 非会員 2000円です。※新生児蘇生法Aコースは会員 5000円 非会員 8000円です。

★8/7の研修費はジャパンワクチン株式会社共催のため、会員 500円 非会員 1000円です。

☆研修会の申し込み・問い合わせは、すこやか助産師センター事務所 (☎087-844-4131 fax087-844-4130)



## 日本助産師会通常総会報告

報告：多田鈴子(回生病院)

5月26日から28日にかけて平成28年度 公益社団法人日本助産師学会通常総会並びに第72回日本助産師学会が仙台市で開催されました。初めての仙台は天候にも恵まれ、大変良い季節で 青葉もまぶしく木々が大きくまるで森の中にいるようで、ただ街をみているだけでも癒されました。仙台の方はとても親切で、街はとてもきれいで お城も立派でした。震災の面影はなく、あまり影響を受けなかったのかと思いましたが、青葉城の立派な石垣の横には震災時の崩れた状態の写真が展示されており、かなりの被害があったこと、そして現在ほとんど震災の傷跡が伺えないくらい修復していることに仙台の人々の街を愛する気持ち、そして復興への確かな歩みと力強さを感じることができ、元気を頂いた気持ちになりました。熊本の助産師会の方も参加されており、きっと同じ思いをされたのではないかと思います。



肝心の総会は和やかな中にも真剣な雰囲気の中、提案された議題は全て承認され日本助産師会の結束力の高さを感じました。3部会では他県の助産師の方々と意見交換を行い、志を同じくする方とも知り合え、今後お互いに情報交換することを約束し、心温まる思いをしました。また28日の学会では19題の発表のうち2題も香川県からの発表であり誇らしく思えました。

宿泊は今回も真鍋会長をはじめ助産師会の先輩方と同宿させて頂きました。ただ何気ない会話にも得るものは多く、かつ楽しく過ごさせて頂き、ありがたく思っております。さて、来年は東京です。東京都助産師会では 貸切で東京湾クルーズを計画されているようです。ぜひ皆さん一緒に東京湾を楽しみましょう！



## 一社) 香川県助産師会総会告

報告：矢野富美

今年も昨年に引き続き、香川県立保健医療大学において開催されました。この日は連日の暑さとは、うって変わり5月らしいさわやかな1日でした。

開会式後に理事会・専門部会の報告があり中でも妊娠出産サポート事業では2年目にして、電話相談は前年度の2倍の1000件近くの相談が寄せられました。「いいお産の日」事業、ほっと相談室をはじめ各教室の開催など厳しい諸事情の中、会員の皆様のご尽力に支えられていることがよくわかりました。また、高松市では今年から母子手帳交付時を利用した妊婦へのサポートが始まります。本会が作成した男性向けリーフレット「おれがパパになる」が妊娠出産への理解を深め、妊娠届出が妊婦だけでなくパートナーにとってもパパへの準備の大きな助けとなるでしょう。教育面でも助産実践能力認証に活用できる研修により多くの助産師が合格されました。



最後に総会に参加して感じたのは、役員の方々を中心として会員一人ひとりのパワーと協力により、新しい香川県助産師会として着実に成果を上げ継続されていることでした。

## 研修会報告

## 乳腺炎の業務基準と母乳ケア

報告：小笠原 千恵（こどもとおとなの医療センター）

みやした助産院、宮下美代子先生による乳房ケアの研修会には、多くの助産師会会員、保健医療大学の助産学生の参加がありました。年々乳腺炎を始め、助産師の乳房ケアに対するニーズは多くなっています。2015年日本助産師会より「乳腺炎」が改訂出版され、乳腺炎の発症からの時間経過とともに、フローチャートに沿って診断することが記されています。また、助産師が次世代に継承いくべき技術としての乳房ケアについてあらためて考えることができました。研修会では、事例から対象者が乳腺炎のどの段階にあるのか、医師の介入が必要であるか、わかりやすく解説してくださいました。乳腺炎の重症症例の写真や映像もたくさん紹介していただき、膿瘍形成してしまった乳腺炎患者の切開排膿時の映像は衝撃的で、会場中から悲鳴が上がりましたがとても勉強になりました。また、乳癌の症例についてもお話しくださり、乳房ケアによって改善しないしこりなどの症状は、適切な医師の診断をうけることの必要性を改めて学びました。

さらに、みやした助産院で実践されている、妊娠期からの母乳育児教室や、保健指導、ハイリスク妊婦に対する支援を紹介されました。社会的ハイリスクの母子に対して、行政に働きかけ、母子に負担なく産後ケア入院することができた例についてお話しくださいました。香川県下でも産後ケア入院の支援がスタートしており、ぜひ県下でも必要な母子に産後ケア入院を利用してもらえるように努力していきたいと思いました。



## 妊婦・授乳の薬

報告：三好博子



講師の先生は屋島総合病院薬剤部妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師である香西祥子先生です。恥ずかしながら今まで妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師という方がいらっしゃることを知りませんでした。このような専門の方がいらっしゃる施設があるということは大変心強いことです。

薬で悩んでいる方は二通りあり、もともと疾患があり薬を飲んでいて妊娠や授乳に悩む方とこんな薬を飲んでしまったんだけど大丈夫だろうかと悩む方だそうです。先生はそんな方たちに様々な

文献やデータを参考に催奇形性などの自然発生率3%を超えなければ薬の影響は少ないということからカウンセリングをされるそうです。中には事例を交えてお話をされました。添付文書の多くは妊婦や授乳婦は避けるか禁忌とか記されていますが、詳しく文献を探していくと動物実験では影響があったが人間には影響がないものもあるそうです。

そうはいつでもなかなか薬については難しく主治医から禁止されているものを助産師が飲んでも大丈夫と断言しているものか悩みます。困った時には屋島総合病院産婦人科（初診はまず産婦人科）を受診してその後カウンセリングをしてもらおうとよいみたいですね。また、授乳に関することなら電話でも可だそうです。周りで悩んでいる人がいたら、どうぞ紹介してあげてくださいね。

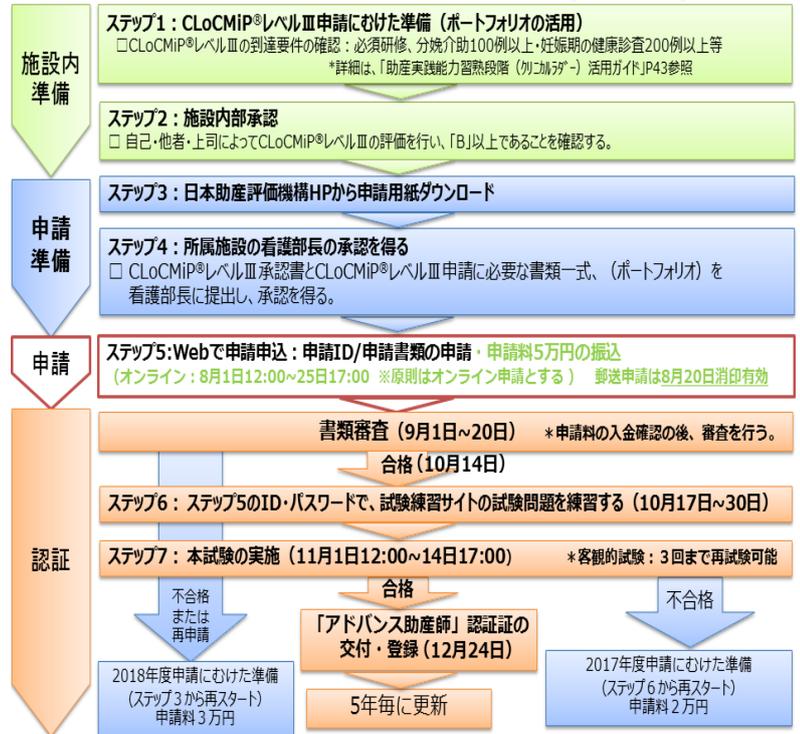
## 《教育委員からのお知らせ》

平成 28 年 5 月 12 日（木）より、日本助産実践能力推進協議会を構成する 5 団体（公益社団法人日本看護協会／公益社団法人日本助産師会／一般社団法人日本助産学会／公益社団法人全国助産師教育協議会／一般財団法人日本助産評価機構）主催のオンデマンド研修が開始されています。

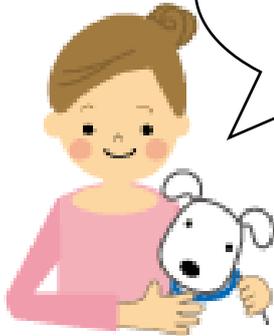
また、平成29年度は、認証申請に必要なラダーⅢの総合評価体制および研修内容（項目・時間）等についての環境整備、周知徹底のため、新規申請受付を休止いたします。新規申請は平成 30 年度（2018 年度）より受付を再開します。



### 2016年度 CLoCMiP®レベルⅢ認証申請の流れ(2016年4月1日)



レベルⅢ申請対象の方は、早めに準備をしていきましょう！



ぼっこ助産院でもオンデマンド研修が受けられます。ご希望の方はぼっこ助産院まで！

## 新会員♡紹介



はじめまして。  
小原井恵美と申します。  
広島から主人の転勤で引っ越してきました。  
地域助産師として出会いを大切に、微力ながら、お手伝いが出来ればと思っております。  
皆様よろしくお願ひいたします。

## ～その他のお知らせ～

- ・ いいお産の日 イベント実行委員会
  - ★高松会場  
9/3（日）10:00～（いのちの応援舎）
  - ★西会場  
7/9（土）9:30～  
（岡田コミュニティーセンター）
- ・ すこやか会  
7/2（土）10:00～（いのちの応援舎）



### 【編集後記】

じめじめした毎日ですね～。  
雨の日は、赤ちゃん訪問も一苦勞です。  
そんな日でも、快く自宅に招いてくれたお母さんと可愛い赤ちゃんに出会えた素敵な一日です。